

人民元週間レポート

2026年1月23日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

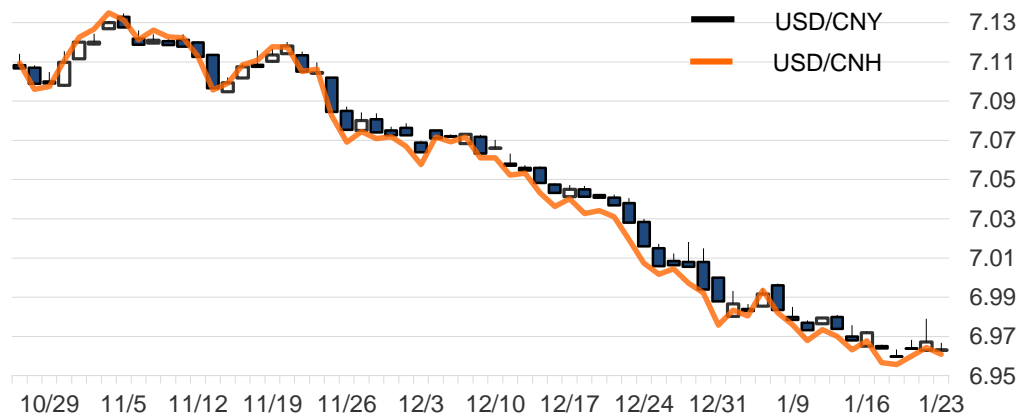
回顧:USDCNYは緩やかに元高が進行し一時6.95台を示現

- ドル人民元(USDCNY)は19日、6.96台半ばでオープン。発表された中国第4四半期GDPは前年同期比+4.5%となり、2025年通年では政府目標の+5.0%を達成。但し、市場ではすでに織り込み済みであったため、人民元相場への影響は限定的。20日はPBOC基準値が前日比元高水準となる7.0006に設定されたことを受け、小幅に元高が進行し6.95台後半でクローズ。21日には6.96台を回復するも依然上値重い推移が続き、22日はグリーンランドを巡る一連の報道に注目が集まる中、一時ドルが買い戻される流れにUSDCNYは6.97台後半まで上昇する場面が見られたものの、一巡後は再び6.96台後半まで反落する展開。23日はPBOC基準値が2023年5月以来初めて6.99台に設定されたことを受け、実勢レートは一時6.96台前半まで下落し、午前11時時点では6.96台半ばにて推移。
- 円人民元(JPYCNY)は19日、4.42台でオープン。高市首相が衆院解散を正式に表明した一方、グリーンランド領有を巡る米欧対立が鮮明となる中でリスクオフムードが高まり、ドル円は明確な方向感を見出しづらいながらも円売りが進み、JPYCNYは4.41台まで下落。20日は米債売り・米株下落・ドル売りのトリプル安となる中、リスクオフ地合の高まりに一時的な上下動が見られたものの、1日を通してみれば4.40台まで下落。21日はトランプ米大統領がグリーンランドを巡る対欧関税の見送りや武力行使しない旨を発表すると、全般的にリスクオフムードの巻き戻しが進み、22日は日経平均株価が大幅高となったことなどを背景に、ドル円が158円台後半まで上昇する中、JPYCNYは一時4.38台まで下落した。23日午前11時時点では4.39近辺にて推移している。

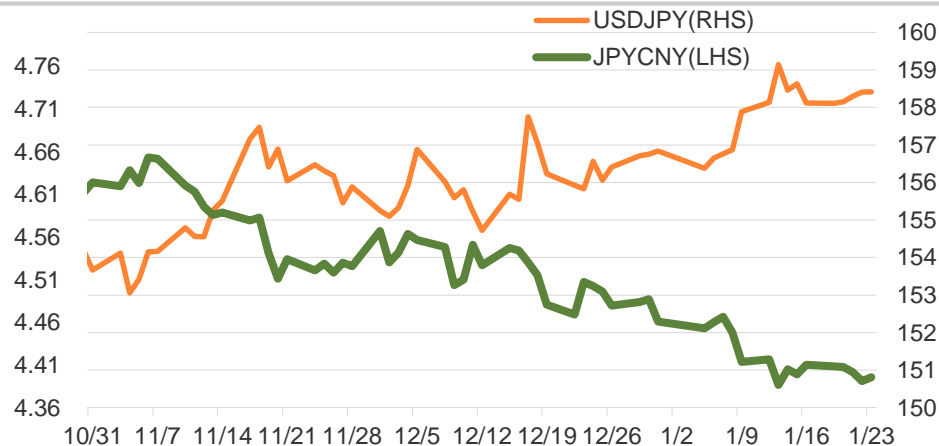
見通し:来週はグリーンランドを巡る報道には警戒しつつも、緩やかな元高トレンド継続を予想

- USDCNYは引き続き上値の重い展開を予想。PBOC基準値が緩やかに元高方向に設定される中、元高トレンドが継続すると考えている。一方、足元ではグリーンランドを巡る報道を受け、日々リスクセンチメントが目まぐるしく変わる中、引き続きトランプ大統領の発言を中心にヘッドラインには警戒が必要だろう。
- 来週は27-28日の日程で米FOMCが予定されているものの、今会合では政策金利の据え置きがコンセンサスとなっており、サプライズなければ無難に通過する可能性が高い。政策金利発表後には、パウエルFRB議長の定例会見が予定されている。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



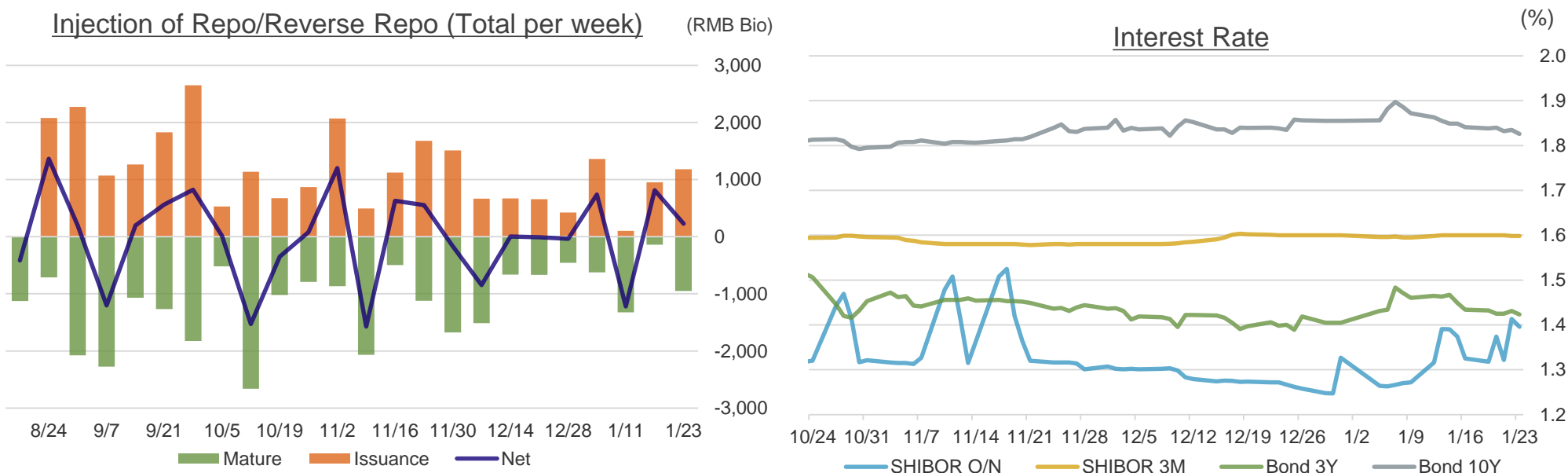
【人民元金利概況】

回顧: 税期等からO/N金利は上昇も、PBOCによる大口の資金供給等を背景に、1M以降のマネー金利は低下

- PBOCは7日物リバースレポにより、合計1兆1,181億元の資金供給を実施。また1/23にはPBOCがMLF(中期貸出ファシリティ)による9,000億元の資金供給を実施。満期到来分とネットでは1兆1,295億元の資金供給となった。1/20公表のLRPIは市場予想通り1年/5年ともに据え置き。
- 短期資金市場は、税払い期日後、週後半にかけて流動性がタイト化し、O/N金利は一時1.4%台に上昇。他方、MLFによる大口資金供給等を受け、1M以降の金利は小幅に低下。
- 債券市場は、大口の資金供給等からPBOCより資金流動性を強力にサポートする姿勢が示される中、金利低下。

見通し: 潤沢な資金流動性が維持されるとの見方を受けて、金利低下圧力は継続

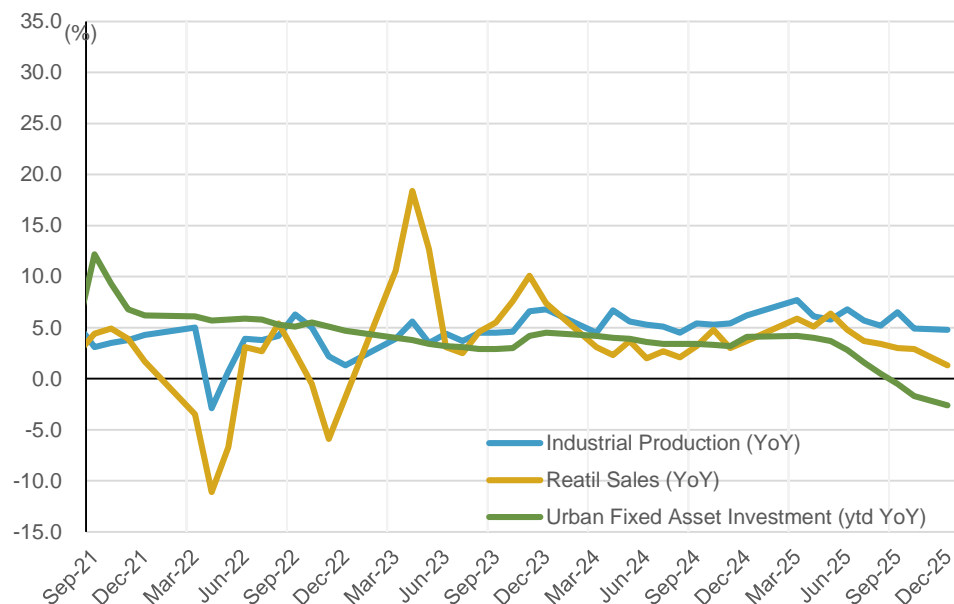
- 短期資金市場は、PBOCからの潤沢な資金供給が継続すると見込まれる。1/23はMLFオペレーションの大口供給が実施されるなど、流動性を下支えする動きが確認されており、金利は低下圧力が継続。
- 来週は主要国内経済指標の公表はないが、月末・春節を控えた季節的な資金需要の高まりを背景に一時的に短期マネー金利が上昇する可能性も。



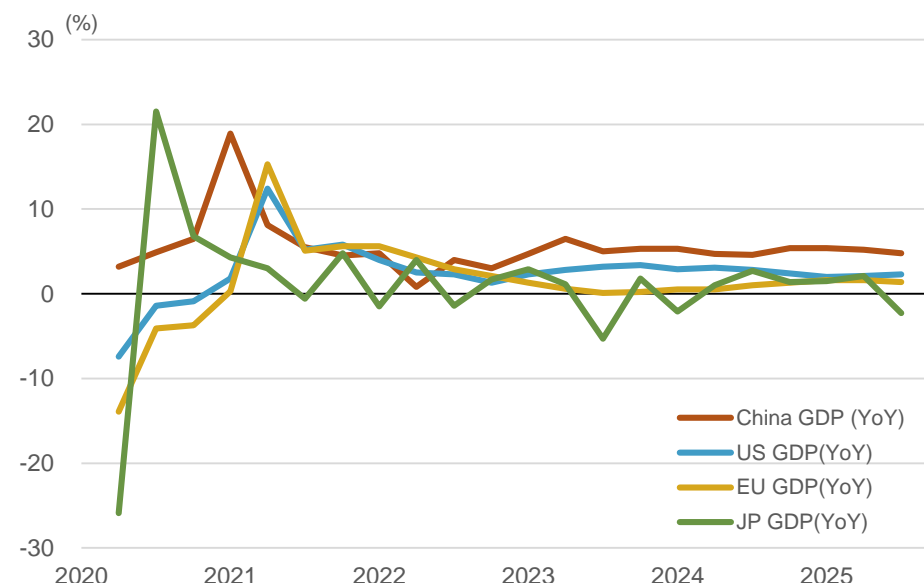
【TOPICS】 第4四半期GDP・12月主要経済統計を公表

- 1月19日、国家統計局は第4四半期実質GDPおよび12月小売売上高・鉱工業生産・都市部固定資産投資を公表した。
- 第4四半期実質GDPは前年同期比+4.5%と、第3四半期の同+4.8%からは減速したものの、市場予想通りの結果となった。一方、通年では+5.0%成長となり、政府目標を達成する結果となった。
- 米中貿易摩擦の深刻化を見込んだ輸出の前倒し影響の剥落により、輸出の減速が見込まれていたものの、自立自強等を背景に輸入の増加幅が限定的となった一方、輸出は想定以上の底堅さを維持したことが目標達成に繋がったものと見られる。
- 12月の主要経済統計に関しては、小売売上高が前年同月比+0.9%（予想+1.0%、前回+1.3%）、鉱工業生産が同+5.2%（予想+5.0%、前回+4.8%）、都市部固定資産投資が年初来前年比▲3.8%（予想▲3.1%、前回▲2.6%）となった。
- 12月小売売上高を商品別で見ると、消費拡大支援策の効果剥落により、上半期頃までは堅調に推移していた家電製品（前年同月比▲18.7%）や家具（同▲2.2%）などの落ち込みが鮮明。また都市部固定資産投資は4ヵ月連続でマイナスの伸び率となり、依然として低調な状況が示された。

小売売上高・工業生産・都市部固定資産投資



GDP



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
1/19	6.9650	6.9655	6.9625	6.9636	7.0051
1/20	6.9599	6.9632	6.9570	6.9603	7.0006
1/21	6.9640	6.9680	6.9630	6.9650	7.0014
1/22	6.9629	6.9787	6.9615	6.9628	7.0019
1/23	6.9630	6.9666	6.9580	6.9642	6.9929

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
1/19	6.9697	6.9700	6.9547	6.9567	6.9603
1/20	6.9567	6.9578	6.9497	6.9557	6.9561
1/21	6.9557	6.9639	6.9535	6.9600	6.9601
1/22	6.9600	6.9786	6.9563	6.9643	6.9595
1/23	6.9643	6.9669	6.9533	6.9609	6.9601

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	1/19	LOW		HIGH	1/23
ON	1.3180	1.3180	~	1.4130	1.3960
1M	1.5570	1.5570	~	1.5600	1.5577
3M	1.6000	1.5980	~	1.6000	1.5980
6M	1.6200	1.6150	~	1.6200	1.6150
1Y	1.6490	1.6441	~	1.6490	1.6441

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	6.9650	6.9787	6.9570	6.9642
100JPY/CNY	4.4230	4.4230	4.3737	4.3957
EUR/CNY	8.0967	8.1842	8.0879	8.1737
HKD/CNY	0.89320	0.89444	0.89209	0.89298
GBP/CNY	9.3266	9.3998	9.3198	9.3937

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	157.87	159.23	157.37	158.41
EUR/USD	1.1590	1.1768	1.1573	1.1755
EUR/JPY	183.29	186.87	182.63	186.20
GBP/USD	1.3369	1.3511	1.3331	1.3501
AUD/USD	0.6682	0.6854	0.6668	0.6840

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：
みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行